

排泄の発達支援～パンツへの移行～について

1. おむつが外れるということについて

「おむつが外れる」ということは、おむつや紙パンツに排泄する習慣がなくなることでもあります。ご家庭では紙パンツで過ごすご家庭もあると思われますが、紙パンツに排泄する前にトイレでの排泄につながるように、園で行っている排泄の発達支援について改めてご家庭と共有したく、以下のことをお知らせします。

現時点でお子さんが自発的に「トイレに行きたい」と言い出し排泄につながることは稀であり、大人が適宜誘うことでの成功体験の積み重ねがお子さんの「やる気スイッチ」をONにします。

2. 園で行う排泄の発達支援について

既に連絡帳の中で「ト〇」という文字を見ている方もいらっしゃるかと存じます。これは、その時刻、そのタイミングに大人が「トイレに行ってみようか？」と本人の意思を確認しながらトイレに誘ったところ、便座に座って排泄したというお子さんの排泄リズムをお知らせする2文字です。

3. ご家庭で心がけて頂けるとありがたい排泄の発達支援について

(1) トイレに誘う

ご家庭では

- ① 連絡帳の「ト〇」がある時刻
- ② 食事や入浴、いずれかへ出発の前、目的地到着直後など、お子さんの生活や行動の節目
- ③ 大人がトイレに行きたいと思ったタイミング

などでお子さんをトイレに誘ってみてください。但し、誘いすぎてプレッシャーにならないよう、排泄後は1時間程度、間をあけましょう。

(2) 布パンツで過ごせる時間を持つ

便座での排泄に慣れてきたらお休みの日の日中など余裕がある時に数時間、パンツを穿いてもらって過ごしてみましょう。

4. ご家庭でも進めやすくするために

ご家庭で進み難い理由の一つに、大人の便座では足が届かないことや便座の穴の部分が大きすぎることから姿勢が不安定で排泄し難いこともあるかもしれません。補助便座や足を乗せて安定する台をトイレに用意するなどして、ご家庭でもお子さんの排泄の発達支援を行っていただけますようお願いいたします。



以上、文字ばかりにて細々となりましたが、お子さんたちのより良い生活のため、園生活で身につき始めた習慣がご家庭での生活でも継続できますように、引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。